

## 日本化学会中国四国支部大会(岡山大会)ポスター発表

2015年12月4日 発行

日程:平成27年11月14日(土) 15:45~16:45

場所:岡山大学 大学院自然科学研究棟2階 大講義室

日本化学会は明治11年(1878年)に創立され、化学系学協会の中では最大の会員数を擁する化学と化学工業の基幹学会です。その中の日本化学会中国四国支部での発表は、発表者にとっても、他の学会発表とは一味違う緊張感をもった発表となりました。

会場は、大学生・大学院生を含めての89題のポスター発表があり、大盛況の中休む暇もないほどの質問攻めに合い、優秀ポスター賞をいただきました。

## 研究テーマ メントールおよびメントール誘導体における睡眠作用の研究

川上達也, 才木和弥, 嶋田梨花, 藤原享志朗



図1 審査員の先生の鋭い質問

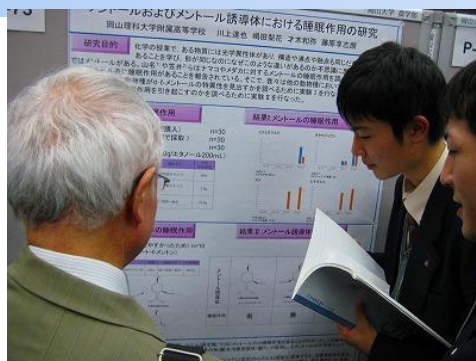


図2 アドバイスもいただきました！



図3 次の研究に向けて頑張ります！



図4 楽しそうな実験ですね！

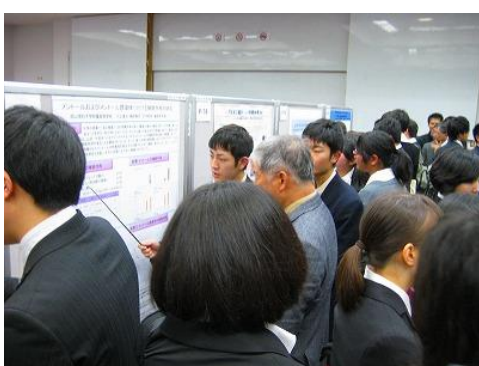


図5 理大の野上先生の前で！

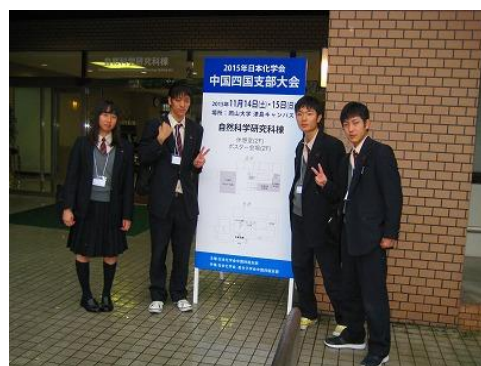


図6 やりきりました！

## 生徒の感想

- 日本化学会での発表は、化学の専門の先生が来られるのでどんな質問をされるのか緊張しましたが、先生方は優しくこれからの実験に役に立つアドバイスをいただき感謝しています。
- 今年になって、3回目の学会発表のため、あまり緊張はしませんでした、やはり他校の発表はすばらしい発表ばかりで、圧倒されました。自分達ももっと課題研究に真剣に取り組まなければいけないと思いました。
- 研究内容について、褒められたときは大変嬉しくて課題研究をやった良かったと思いました。できれば、3年でもっと専門的な課題研究がやりたいと思うようになりました。
- 自分の課題研究なのに、質問内容についてわからないことが多くあり、自己嫌悪におちいりました。もっと、勉強しなければならぬことを痛感しました。